

さんきょ
100th
Anniversary



2025 REPORT



～令和7年上半期の業況～

 東京三協信用金庫

お客様と共に歩んで100年これからも共に歩む「未来」

ごあいさつ

平素より東京三協信用金庫に格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。大正14年に設立した当金庫は、令和7年10月12日に創立100周年を迎えました。ひとえに地域の皆さまのご支援、お力添えの賜物であり、今後も地域社会の発展に尽力してまいります。

さて、このたび、令和7年9月末における経営内容や当金庫の活動等について報告するため「2025REPORT」を作成いたしました。ぜひ、本誌をご高覧いただきますようお願い申し上げます。

日本経済は、輸出や設備投資に支えられ、緩やかに持ち直した一方、物価高による家計の負担感から個人消費は力強さを欠き、米国関税等の影響も懸念材料となっています。中小零細企業では、人手不足や賃上げ対応、コスト上昇に対する価格転嫁の問題等、引き続き厳しい経営環境にあります。

こうした経済・社会の変化とともに多様化する状況のなかで、様々なニーズに応え、親身に寄り添った活動をしていくことが、私たち地域金融機関の使命であり、金融・非金融サービスを通じて共に課題を解決できるよう、役職員が一丸となり尽力してまいります。

東京三協信用金庫 理事長 **中島 久喜**



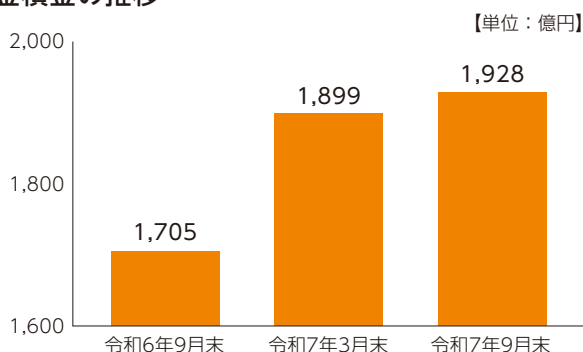
令和7年9月事業の概況

預金積金・貸出金の状況

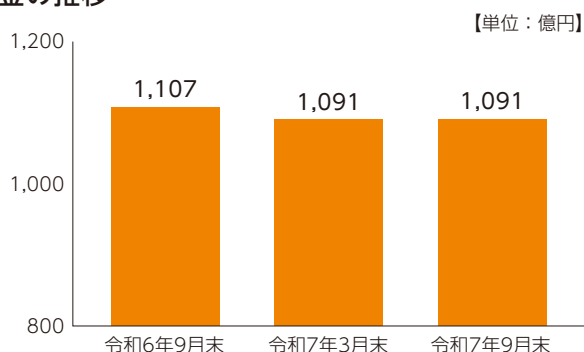
預金積金残高は、「金庫創立100周年記念定期預金『アニバーサリー』」等の預金商品を多くのお客様にご契約いただいたことや、事業資金のお預け入れがあり、前期末より28億円増加しました。

貸出金残高は、厳しい経済情勢の影響を受けられている事業者の皆さまへの支援を強化するとともに、「課題解決」や「事業性評価融資」の実践等により、様々な資金需要に対応しましたが、不動産売却等による大口融資の返済があり、前期末から横ばいとなりました。

預金積金の推移



貸出金の推移



貸出金の業種別構成比率

【単位：百万円】

業 種	令和7年3月末		令和7年9月末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
製造業	952	0.8%	905	0.8%
農業、林業	1	0.0%	1	0.0%
建設業	7,887	7.2%	7,583	6.9%
情報通信業	429	0.3%	434	0.3%
運輸業、郵便業	1,134	1.0%	1,102	1.0%
卸売業、小売業	4,741	4.3%	4,602	4.2%
金融業、保険業	1,198	1.0%	2,136	1.9%
不動産業	69,096	63.2%	69,330	63.5%
物品賃貸業	19	0.0%	19	0.0%
学術研究、専門・技術サービス業	1,488	1.3%	1,459	1.3%
宿泊業	3,545	3.2%	3,322	3.0%
飲食業	2,228	2.0%	2,188	2.0%
生活関連サービス業、娯楽業	1,002	0.9%	1,037	0.9%
教育、学習支援業	461	0.4%	479	0.4%
医療、福祉	1,457	1.3%	1,425	1.3%
その他のサービス業	1,797	1.6%	1,728	1.5%
小 計	97,444	89.2%	97,758	89.5%
個人	11,738	10.7%	11,421	10.4%
合 計	109,183	100%	109,180	100%

■ 損益の状況

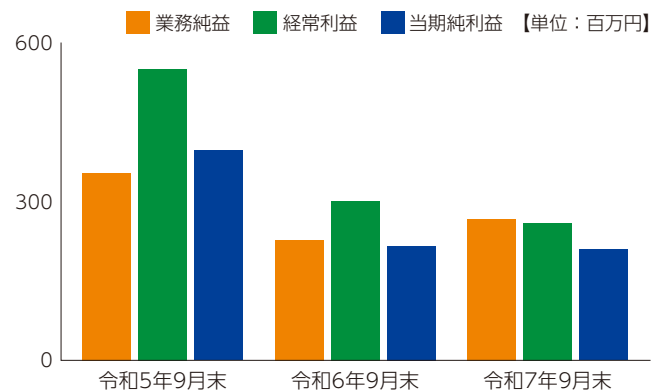
金利上昇に伴い預金利息は増加したものの、貸出金を中心とした資金運用収益の増加により、金融機関の本業での収益である業務純益は39百万円の増益となりました。

一方、昨年度計上しました償却債権取立益の剥落等により、経常利益は41百万円、当期純利益は5百万円の減益となりました。

損益の推移

【単位：百万円】

科 目	令和5年9月末	令和6年9月末	令和7年9月末
業務純益	353	227	266
実質業務純益	353	227	266
コア業務純益	372	227	305
コア業務純益(除く投資信託解約益)	372	227	305
経常利益	550	301	260
当期純利益	396	215	210



(注) 1. 業務純益=業務収益-(業務費用-金銭の信託運用見合費用)

業務費用には、例えば人件費のうちの役員賞与等のような臨時的な経費等を含まないこととしています。

また、貸倒引当金繰入額が全体として繰入超過の場合、一般貸倒引当金繰入額(または取崩額)を含みます。

2. 実質業務純益=業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

実質業務純益は、業務純益から、一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。

3. コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

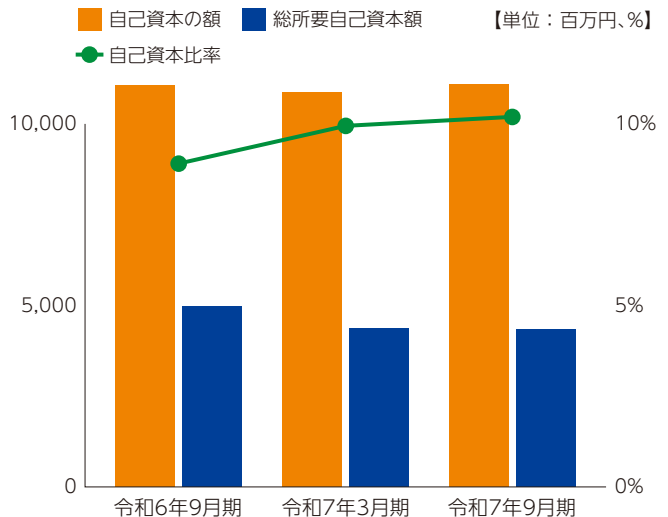
国債等債券損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。

■ 自己資本比率の状況

令和7年9月期の自己資本比率は、利益の積み上げによる自己資本額の増加等により、前期末から0.24pt上昇し10.19%となりました。国内基準である4%の2倍以上を確保しており、当金庫の健全性は十分に保たれています。

【単位：百万円】

項 目	令和6年9月期	令和7年3月期	令和7年9月期
自己資本の額(a)-(b)=(c)	11,067	10,864	11,074
コア資本に係る基礎項目の額(a)	11,145	10,955	11,154
コア資本に係る調整項目の額(b)	78	90	79
リスク・アセット等の額の合計額(d)	124,103	109,119	108,616
自己資本比率(c)/(d)	8.91%	9.95%	10.19%
総所要自己資本額(d)×4%	4,964	4,364	4,344



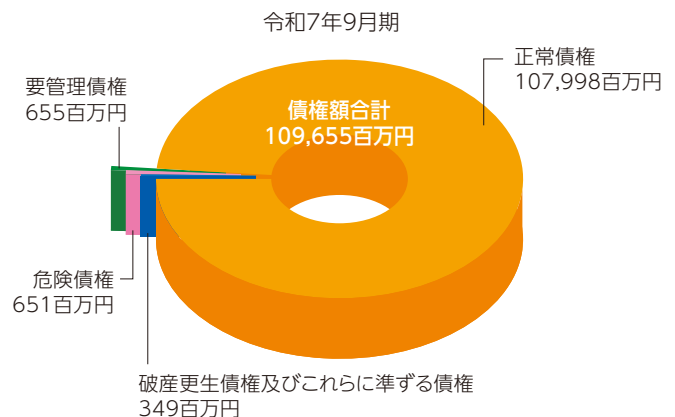
■ 不良債権の状況

金融再生法の開示債権(いわゆる不良債権)に対し、担保や保証等による回収見込額及び貸倒引当金により84.20%が保全されています。また、保全されていない債権についても、特別積立金等により十分にカバーされています。

金融再生法開示債権額

【単位：百万円】

区 分	令和7年3月期		令和7年9月期	
	債権額	保全率	債権額	保全率
金融再生法上の不良債権(A)	1,744	85.32%	1,657	84.20%
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	507	100.00%	349	100.00%
危険債権	654	95.22%	651	94.94%
要管理債権	582	61.39%	655	65.10%
正常債権	108,209		107,998	
債権額合計(B)	109,954		109,655	
不良債権比率(A)/(B)	1.58%		1.51%	





当金庫は、令和7年10月12日に創立100周年を迎えました

関東大震災から2年後の大正14年(1925年)10月12日、現在の東京都新宿区域にあたる東京府豊多摩郡戸塚町607番地に「有限責任戸塚町信用組合」を設立し、当金庫の歴史が始まりました。その後、昭和24年1月に、戸塚町信用組合・東京建築信用購買利用組合・共隆信用購買利用組合が合併し「東京三協信用組合」を設立、昭和26年10月の信用金庫法施行に伴い「東京三協信用金庫」に改組しました。

設立以来、社会情勢、金融情勢には様々な変化がありましたが、創立100周年を迎えることができましたのも、ひとえに、地域の皆さまからのご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

創立100周年を迎えるにあたり、『お客様と共に歩んで100年 これからも共に歩む「未来」』をキャッチフレーズとして掲げています。今後も、地域社会と寄り添い、共に「未来」へ進んでいけるよう、尽力してまいります。

金庫創立100周年記念行事

4月17日	団体献血
5月14日～16日	記念旅行「北海道旅行2泊3日の旅」(第1班)
5月21日～23日	記念旅行「北海道旅行2泊3日の旅」(第2班)
6月1日	記念ポスター掲示開始
7月15日	懸賞品付定期積金「つなぐ未来～創立100周年に向けて～」抽選会
7月18日	金庫創立100周年記念定期預金「アニバーサリー」取扱開始
9月27日	物故者慰霊祭
10月6日～10日、12日	染の王国 新宿「振袖展示会」、型染め体験会(10月12日のみ)
10月12日	金庫創立100周年
10月14日～17日	お客様感謝デー
10月14日	女性職員制服リニューアル
10月17日	金庫創立100周年記念式典
11月12日	新宿区社会福祉協議会へ寄付
11月14日	日本赤十字社東京都支部へ寄付

今後の予定されている記念行事(11月末日現在)

12月2日	さんきょう100周年記念チャリティーゴルフ大会(武蔵丘ゴルフコース)	※「ゴルフ大会」「ファミリー企画」とともに、申し込みを終了させていただいております。
12月27日	さんきょうファミリー企画「夜のサンシャイン水族館探検ツアー」(第1班)	
8年2月28日	さんきょうファミリー企画「夜のサンシャイン水族館探検ツアー」(第2班)	

■ 創立100周年記念式典(10月17日)

10月17日に京王プラザホテルにて、記念式典を執り行い、総代をはじめとした各店舗のお客様や新宿区長、監督官庁および関係諸団体の皆さま、OB等約200名の方にお越しいただきました。



■ 団体献血(4月17日)

社会貢献活動の一環として、日本赤十字社の協力のもと、本店ビルにて団体献血を実施しました。



■ 記念旅行(第1班:5月14日～16日、第2班:5月21日～23日)

記念旅行「北海道2泊3日の旅」を実施し、初夏の北海道を巡りました。



ご参加いただいたお客様より暖かいお言葉をいただきました

■ 染の王国 新宿「振袖展示会」(10月6日～10日、12日)

新宿区の地場産業である、「染色業」支援の一環として、新宿区および新宿区染色協議会にご協力いただき、本店ビルにて「染の王国 新宿『振袖展示会』」を開催しました。新宿区が保有する振袖を展示すると共に、女性職員が着用しお客様をお迎えしました。

また、10月12日の金庫創立記念日には、新宿区染色協議会協力のもと、「型染め体験会」を開催し、多くのお客様にご来場いただきました。今後も地場産業発展への支援を継続してまいります。



■ お客様感謝デー (10月14日～17日)

地域の皆さまへの日頃のご愛顧に感謝し、お客様感謝デーとして、ご来店いただいたお客様等に「今治ミナタオル」をお配りしました。



■ 女性職員制服のリニューアル

金庫創立100周年に合わせ、10月14日より女性職員の制服をリニューアルしました。新しい制服は、環境に配慮したサステナブル素材を採用し、胸元のリボンには、本店所在地である新宿区の花「ツツジ」をあしらひ、「地域のお客さまとの絆を大切にしていきたい」という思いを込めています。(上記「お客様感謝デー」にて掲載している職員の服装が新しい制服です)

なお、旧制服は、日本リユースシステム株式会社が運営する「古着deワクチン(まごころプロジェクト)」を通じて、再利用・再生され、雇用の創出やラオス政府保健省を通じてのポリオワクチンの提供等に繋がっています。

■ 記念ポスター

金庫創立100周年記念ポスターを作成し、店頭等に掲示しております。「100年後も変わらず愛される存在であること」をコンセプトに、職員が、お客様・地域への「想い」を綴っております。また、お客様にご協力いただき、金庫・職員への「想い」を伝えていただきました。

作成にあたっては、若手職員を中心とした、作成グループを立ち上げ、意見を出し合い、デザイン案を決定しています。



■ 新キャラクター

金庫創立100周年を記念し、さんきょうの新しいキャラクターが誕生しました。職員よりデザイン案を募集し、職員の投票により決定しました。みんなの夢を応援する3匹のオカメインコの「ほっぷくん(Hope=希望)」「らふくん(Laugh=笑う)」「はぴちゃん(Happiness=幸せ)」。グループ名は、「さんきょうトリお」です。今後、様々な展開を予定しております。



ほっぷくん



らふくん



はぴちゃん



■ 記念商品

金庫創立100周年を記念し、7月18日より、記念定期預金「アニバーサリー」を取り扱いました。(販売総額に達した為、取り扱いを終了しております)

また、令和4年度に取り扱いました、「懸賞品付定期積金『つなぐ未来～創立100周年に向けて～』」の抽選会を、お客様にご協力いただき、7月15日に実施しました。



2025 TOPICS

第101期通常総代会

令和7年6月20日にハイアットリージェンシー東京にて第101期通常総代会を開催し、報告・付議された事項はすべて原案通り承認されました。



信用金庫の日 「お客様サービスデー」

昭和26年6月15日に信用金庫が公布・施行されたことにちなみ、6月15日を「信用金庫の日」と定めています。当金庫では、ご来店いただいたお客様へ、心ばかりのプレゼントをお配りしました。



信用金庫の店頭の様子

令和7年度新入職員

令和7年4月、新入職員が入庫し、本部での研修後、営業店業務に従事しています。お客様のお役に立てるよう、日々尽力してまいります。



新入職員研修の様子

地域支援について

三協会

三協会は、昭和41年に新宿支店のお客様を中心に発足し、以降全営業店で組織されました。地域交流の活性化、取引先企業の繁栄、会員相互の親睦を目的としており、各店三協会独自の親睦旅行、勉強会、交流会等を実施しています。

地域行事等への参加

当金庫は、地域の皆さまとの“つながり”や“ふれあい”を大切にしており、各営業店近隣地域の祭礼や伝統行事、イベント等に役員が参加し、地域社会の活性化、地域文化の発展のお手伝いをしています。また、地域交流の一環として、営業店主催の勉強会や懇親会等を開催しています。



地元中学生の職場体験

営業店にて、地元中学生の職業体験に協力し、社会人としてのマナーや信用金庫の業務等についての研修、通帳の作成体験等を行いました。

金融教育

立教大学および東京富士大学にて、当金庫職員が講師となり、信用金庫や金融についての講座を行いました。今後も、地域の金融教育への取り組みを継続していきます。



職場体験(井荻駅前支店)

社会福祉協議会への寄付

令和6年度に取り扱いました、「さんきょう拡充倶楽部定期積金」のご契約総額の0.05%相当額を、当金庫の営業店が所在する、新宿区、杉並区、中野区、豊島区、西東京市、調布市、府中市の各社会福祉協議会へ、当金庫より寄付させていただきました。

また、本取り組みとは別に、金庫創立100周年記念事業として、新宿区社会福祉協議会へ寄付を実施しております。



立教大学での講座の様子

無料相談会

当金庫では、お客様の持つ様々な悩みを解決するための一助として、外部機関等と連携し各種無料相談会を開催しています。

相談会	相談員
年金相談会	社会保険労務士
法律相談会	弁護士

お客様支援について



■ ビジネスクラブさんきょう (BCS)

昭和63年に発足したビジネスクラブさんきょう(発足当時の名称「SBLC」)は、法人代表者および個人事業主の皆さまを中心に組織され、ビジネスマッチング、会員相互の事業の発展を目指し、ネットワークを広げるための活動を実施しています。

■ 創業スクールの開催

産業競争力強化法に基づく、新宿区認定の特定創業支援等事業として、創業スクールを開催しています。

■ 東京チームサポート アシスト会議

返済が困難となっているゼロゼロ融資先等について、信用金庫と東京都よろず支援拠点、事業承継・引継支援センター、東京都中小企業活性化協議会、東京信用保証協会が連携して、サポートプランを検討し、連携支援を実行することで、事業者の収益力改善と事業継続力強化を目指す、東京チームサポートアシスト会議を開催しました。

■ 事業者様向けセミナーの開催

営業店にて、中小企業診断士や公認会計士等を講師に招き、様々なテーマの事業者様向けセミナーを開催しています。

■ 東京都よろず支援拠点 相談会

「東京都よろず支援拠点」は、国が都道府県に設置する中小企業者向けの相談窓口であり、経営課題全般について専門的な助言を「無料で」「何度でも」利用できることが特色となっています。当金庫営業店にて、オンライン相談会、出張相談会を開催しています。

■ 支援機関・提携先企業・専門機関等との連携

当金庫は、支援機関・提携先企業・専門機関・専門家等と連携を図り、お客様の課題解決に向けた支援を行っています。



創業・起業の支援

地域での創業・起業について、連携支援機関、民間シェアオフィス、東京富士大学、外部専門家等と連携し、各々の強みを活かしたワンストップでの支援を行っています。

連携支援機関等 | ・東京都よろず支援拠点 ・東京都中小企業振興公社 ・中小企業基盤整備機構 ・東京商工会議所 ・(株)日本政策金融公庫



人材確保の支援

従業員の確保や福利厚生の充実について、支援機関、提携先企業と連携し支援を行っています。

また、当金庫と職域サポート契約を締結いただいている事業所の従業員様向けに、優遇商品(金利優遇住宅ローン等)を充実させ、福利厚生面における事業支援を行っています。

連携支援機関等 | ・東京都よろず支援拠点 ・東京都中小企業振興公社 ・公益財団法人 東京しごと財団

提携先企業 | ・ミイダス(株) ・(株)マイナビ



助成金・補助金自動診断サービス

煩雑な助成金・補助金の申請手続等の支援として、提携先企業と連携し、「情報提供」から「申請手続」まで対応することができる「Jシステム」を取り扱っています。

提携先企業 | ・(株)ライトアップ



業務用設備の導入・リース活用等の支援

初期投資を抑えた業務用設備の導入やリース活用について、提携先企業等と連携し支援を行っています。

提携先企業等 | ・(株)NEXYZ. ・しんきんリース(株)



所有不動産有効活用の支援

所有されている不動産の空室対策や建物の老朽化対策、相続対策などの不動産のご活用について、提携先企業と連携し、各社の特性を活かした様々な支援を行っています。

提携先企業

■建設・リフォーム

- ・大成ユーレック(株)
- ・大成建設ハウジング(株)
- ・大和ハウス工業(株)
- ・ミサワホーム(株)
- ・積水ハウス(株)
- ・三菱地所ホーム(株)
- ・パナソニックホームズ(株)
- ・高松建設(株)
- ・旭化成ホームズ(株)

■不動産管理

- ・(株)マルイホームサービス
- ・東急住宅リース(株)

■不動産売買

- ・野村不動産ソリューションズ(株)
- ・大成有楽不動産販売(株)
- ・ミサワホーム不動産(株)
- ・大和ハウスリアルエステート(株)
- ・京王不動産(株)

■コンビニエンスストア

- ・(株)セブン-イレブン-ジャパン
- ・(株)ファミリーマート
- ・(株)ローソン



事業承継の支援

後継者への事業引継ぎ、後継者対策等について、支援機関、提携先企業と連携して支援を行っています。当金庫を通じて、提携先企業等に相談をすることで、お客様の課題等の整理や具体的な対応策について助言を受けられます。

連携支援機関等 | ・東京都中小企業振興公社 ・東京都事業承継・引継ぎ支援センター ・東京都「地域金融機関による事業承継促進事業」

提携先企業等 | ・東京都よろず支援拠点 ・ビジネスサポートデスク東京西

提携先企業等 | ・T²BASE多摩・島しょ経営支援拠点 ・中小企業基盤整備機構

提携先企業等 | ・税理士事務所クオリス ・信金キャピタル(株)

さんきょう 100th Anniversary

お客様と共に歩んで100年
これからも共に歩む「未来」

本 部	〒169-0075 新宿区高田馬場 2-17-3	03-3200-7124(代)	東伏見支店	〒202-0014 西東京市富士町 2-11-12	042-462-1555
本 店	〒169-0075 新宿区高田馬場 2-17-3	03-3200-7121	府 中 支 店	〒183-0015 府中市清水が丘 3-26-15	042-365-8111
(下落合ATMコーナー)	〒161-0033 新宿区下落合 1-16-7	連絡先 (本店 03-3200-7121)	保 谷 支 店	〒202-0011 西東京市泉町 2-14-19	042-423-1911
新 宿 支 店	〒160-0022 新宿区新宿 2-18-3	03-3356-6711	早稲田支店	〒169-0051 新宿区西早稲田 1-9-18	03-3204-2211
井荻駅前支店	〒167-0023 杉並区上井草 1-24-2	03-3390-4111	鷺 宮 支 店	〒165-0031 中野区上鷺宮 1-4-2	03-3999-2011
高 井 戸 支 店	〒168-0072 杉並区高井戸東 4-8-18	03-3333-8811	西 落 合 支 店	〒161-0031 新宿区西落合 2-10-1	03-5996-2711
調 布 支 店 [*]	〒182-0026 調布市小島町 1-31-3	042-483-6511	池 袋 支 店	〒171-0021 豊島区西池袋 5-4-6	03-3984-3551

※調布支店は、11:30より12:30まで窓口を休止しています。

ホームページアドレス：<https://www.shinkin.co.jp/sankyo>

お客様相談センター：**☎0120-0889-18** (受付 9:00~17:00金融機関休業日は除く)

